

みどりの丘



学校だより

令和6年4月10日
流山市立南部中学校

新たな時代への確かな一歩を目指して

校長 大館 昭彦

満開の桜の花も新緑へとその命の息吹を変化させています。256名の新入生を迎え、令和6年度がスタートしました。保護者の皆様と共に無事入学式を終えることができたことに心から感謝致します。新たに着任した教職員26名を加え、教職員一同、全ては生徒たちの未来のために、『Ryunan Spirit』を合い言葉に全力で取り組んで参ります。

さて、今年度の学校教育目標は以下のように設定しました。本校は創立から78年目を迎えますが、伝統あるこの南部中を生徒たちと共にさらに発展させて参りたいと思います。

○令和6年度 学校教育目標

『Ryunan Spirit ～主体的に活動し、心豊かで誇りある人間の育成～』

○目指す学校像

『誇り・礼儀・思いやりのある学校』

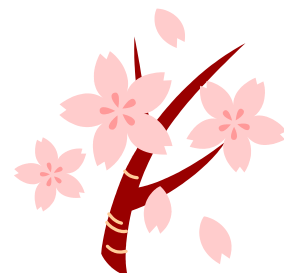
○目指す生徒像

- | | |
|------------------------------|------|
| (1) 自らの可能性を信じ、積極的に学び、高め合える生徒 | (自力) |
| (2) 仲間との絆を大切に、新たな活動を築いていける生徒 | (創造) |
| (3) 地域や家族の一員として、確かな役割を果たせる生徒 | (責任) |

元日に発生した能登半島地震では、未だ多くの方々が不自由な生活をされていますし、(生徒たちの発案で行った募金や文房具の寄付について、能登町立小木中学校の生徒会のみなさんからお礼のメッセージをいただきました。)世界でも様々な争いが続いています。毎日のように殺戮が繰り返され、多くの人々が命を落としています。新型コロナウイルス感染症は5類へ移行しましたが、その他の感染症も含め、全てが完全に解決されたわけではありません。日々の学びができますことに改めて感謝するとともに、保護者・地域の皆様のご協力を得て、今後共生徒たちの安全を第一に教育活動に取り組んで参ります。

近年チャット GPT が大きな話題となっています。条件を与えればコンピューターが希望する動画すら創り上げてしまう時代。これから生徒たちが飛び込んでいく社会は、今までとは明らかに違う、更に大きな変化を伴う時代となることでしょう。職業の種類も大きく変わるかも知れません。これから目指すべき教育は、「世界に羽ばたいていけるような力を身につけていくこと」が求められていくのではないのでしょうか。中学時代はこれからの時代を生き抜いていく力を学ぶための大切な3年間であると考えています。その為に様々な体験活動や日々の自治的活動を通して真の生きる力を身に付けていくこと、自らの可能性を信じ、仲間たちと共に高め合い、地域の中でも確かな役割を果たせる生徒たちに育ててほしいと思います。

保護者・地域の皆様のお力添えをいただきながら、自らの夢に向かって全力で取り組んでいけるような生徒を育てるため、教職員一同全力で取り組んで参ります。どうか本年度もかわらず、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます、年度初めのご挨拶とさせていただきます。何卒よろしくお願い申し上げます。



《令和6年度 学校組織》 1年間、よろしくお願ひします。

校長	大館 昭彦	教頭	柏木 孝介	教頭	出嶋 佑太
教務主任	木村 康太	進路指導主任	菊池 雅史	研究主任	鈴木 將佑
生徒指導主任	山本 安雄	初任者指導	原 義和	道徳推進教師	田村 優典
部活動担当	中島 瑛介	特別支援コーディネーター	島田 由希子	養護教諭	千野 優美
副主査	矢野 聡美	主事	福澤 紀子	スクールサポートスタッフ	阿部 弘之
学習サポート教員	関矢 めぐみ	学習サポート指導員	渋谷 佳世子	スクールアシスタント	山下 真美
スクールアシスタント	上田 進	スクールアシスタント	本間 綾	ALT	ヘルパー・ボランティア・ミンソラフェル
市事務	丹 和子	用務員	秋間 大輔	サポート看護師	佐藤 みどり
介添員	岡田 靖子	介添員	大西 久美子	介添員	石川 恭子
介添員	島津 京子	介添員	八鍬 陽子	介添員	谷口 千沙代
介添員	水嶋 真理子	配膳員	大町 京子	配膳員	忠平 和美
スクールカウンセラー	小石 美輪	図書館司書	湯田 文彦	学校支援 コーディネーター	割田 由佳

◎ 学年主任 ○ 副主任 ()担当教科

わかくさ こすもす	◎わかくさ 島田 由希子 ○わかくさ 1組 金田 真依 2組 才田 豊美(徳田 宏美) 3組 中田 悠斗 こすもす 1組 和田 萌 2組 鈴木 美穂 3組 平良 励二				
1年		2年		3年	
1組	土屋 拓未(理)	1組	横井 直輝(英)	1組	◎岩瀬 光義(体)
2組	◎片岡 憂佳(音)	2組	小宮 隆二(体)	2組	後藤 大樹(数)
3組	早坂 賢太(数)	3組	田村 優典(国)	3組	福永 めぐみ(国)
4組	○山本 安雄(社)	4組	鈴木 將佑(国)	4組	○菊池 雅史(社)
5組	伊藤 真理子(社)	5組	◎及川 卓也(数)	5組	長谷川 凌也(理)
6組	佐藤 美咲(英)	6組	堂口 大地(理)	6組	中島 瑛介(体・技)
7組	石田 祐輝(技)	7組	○藤乗 典子(英)	7組	荒井 孝平(里)
学年 担任	田中 良雄(数)	学年 担任	清野 薫(美)	学年 担任	高橋 友紀(社)
	阿部 茉莉衣(国)		関 康平(数)		佐藤 紫(英)
	富田谷 広(理)		両部 広太郎(社)		平井 皓累(社)
	倉島 美佐子(家)		栞原 琴音(体)		木田 美由紀(数)
					伊藤 彩夏(英)

*4・5月の予定

- 4月11日(木) 学年内日課(～19日) 1年生給食開始 避難訓練
12日(金) 発育測定 全国学力学習状況調査(生徒質問紙) 1年生部活動見学(～15日まで)
16日(火) 1年生部活動仮入部(～19日まで)
18日(木) 全国学力学習状況調査(3年:国・数)
19日(金) 新入生歓迎会
22日(月) 正式日課開始 1年生正式入部 部活動ミーティング
23日(火) 代表委員会
24日(水) 歯科検診 職員会議
25日(木) 眼科検診
26日(金) 年度始め保護者会 部活動保護者会 修学旅行説明会(3年) 林間学園説明会(2年)
- 5月 1日(水) 6委専門委員会
7日(火) 教育相談期間(～15日まで)
8日(水) 流山市教育研究会
9日(木) 耳鼻科検診
16日(木) 大リーダー会・クラスリーダー会
18日(土) 市内大会1日目
21日(火) 内科検診(3年)
22日(水) 内科検診(2年)
23日(木) 心電図検診(1年)
25日(土) 市内大会2日目
27日(月) 職員会議
29日(水) 3年生修学旅行(～31日)※京都・奈良方面

* 南部中学校の相談体制について

お子様について、気になること、ご質問等がありましたら、いつでも学級担任や学年主任、部活動顧問、教頭にお声かけください。入学や進級などで環境が変化し、心身の成長も著しい時期です。学校と家庭で連携を密にし、小さな変化も共有できることを願っています。また、スクールカウンセラー小石美輪が、毎週月曜日10:00～16:00に勤務しております。カウンセリングの予約は担任、教頭までお願いします。さらに、南部中学校では、様々な悩みを抱える生徒に対して相談窓口を配置しています。また、数年来、後を絶たない教員の不幸事を考慮して、県全体の取組である「セクハラ相談箱」を相談室前に設置しています。

悩みは絶対に一人で抱え込まないで！
相談についての秘密は必ず守ります。

【校内の相談体制】

【スクールカウンセラー】小石先生 毎週月曜日来校
相談したい人は、相談希望用紙を担任の先生か教頭先生に渡してください。日程を調整して時間を決定します。



【セクハラ相談員】木田先生、清野先生、高橋先生、千野先生、教頭先生
※性的な相談など、他の人には相談しにくいことでも、遠慮なく相談してください。

※内容によっては、担任の先生以外(校長、教頭、学年主任、部活動顧問など)にも相談することができます。

※南部中学校では、年に2回教育相談週間があります。1回目(5月)、2回目(11月)は担任の先生と面談を行います。それ以外の面談は希望によって担任以外と面談することも可能です。

【校外の相談窓口】

<千葉県相談窓口>

【千葉県教育委員会】
ホームページ「児童生徒向けわいせつセクハラ相談窓口」



【千葉県子どもと親のサポートセンター】
① 電話相談 0120-415-446(24時間)
② メール相談 saposoudan@chiba-c.ed.jp

【SNS相談@ちば】(※令和5年度)
毎週火曜日・木曜日・日曜日 18:00～22:00
右のQRコードをLINEアプリで読み取り、友だち追加します。



【ヤング・テレホン(千葉県警察少年センター)】
0120-783-497(月～金 9:00～17:00)

【チャイルドライン千葉】0120-99-7777(毎日 16:00～21:00)

【千葉いのちの電話】043-227-3900(24時間365日)

【ライトハウスちば】043-420-8066(火～日 10:00～17:00)

<全国共通の相談窓口>

【24時間子供SOSダイヤル(文部科学省)】0120-0-78310

【こどもの人権110番(法務省)】0120-007-110(月～金 8:30～17:15)

どの相談窓口も様々な悩みを幅広く扱っています。

*「ゲートキーパー」とは

ゲートキーパーとは、家族や仲間、地域の方など、身近な人が悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。私たち教職員は、「ゲートキーパー」となって、生徒の変化に気づき、寄り添い、保護者との連携を図りながら対応していきます。

○ゲートキーパーの心得

「気づき」「声かけ」 大切な人の様子の変化に気づき、勇気を出して声をかけます。

「傾聴」 本人の気持ちを尊重し、耳を傾けます。

「つなぎ」 早めに、相談窓口や専門家に相談できるように、支援します。

「見守り」 温かく寄り添いながら、じっくりと見守ります。